



# 広報 みまた

発行・編集 北諸県郡三股町職員課 ☎52-1111 発行10月20日 No206

## 町民憲章 (昭和39年1月4日制定)

わたくしどもは、歴史に輝き山河うるわしい三股に生を受け、先人の協和と忍耐による郷土建設の偉業を継ぎ、郷土愛と開拓精神をもって、ここに明るく豊かな、明日の町づくりのためにこの憲章を定めます。

- 1 常に新しい希望をもって郷土の開発につとめましょう。
- 1 教育を尊び青少年を健やかに育てましょう。
- 1 環境を清潔にし健康の増進につとめましょう。
- 1 生活を工夫しよりよい風習をつくりましょう。
- 1 力をあわせねばり強く住みよい町を築きましょう。

三股町の花 サツキ・鳥 ホオジロ・木 イチョウ



## 収穫の最盛期

“実りの秋” 田畑や野山には、稲・柿・みかん等が、黄や赤に色を変え、たわわに実っています。

十月は、実りの収穫の最盛期。町内のいたるところで、これらの収穫風景が見受けられます。

—撮影 10月7日—

# 61 / 10月号

# 再選された桑畑町長

## 議員補欠選挙で 園田秀綱氏 宮里光徳氏

任期満了に伴う町長選挙は、九月九日に告示され、十四日に行われた投、開票の結果、現職の桑畑三夫氏が再び当選しました。また同時に行われた町議会議員補欠選挙では、園田秀綱氏、宮里光徳氏の両氏が当選を果たしました。

両選挙とも私たち町民の深い関心を集める中で行われ、投票率八十三・三二パーセントとなりました。

九月十六日、午前十時から役場中会議室において行われ、激戦のあとをしのばせて日焼けした三氏が、緊張のおももちでうやうやしく当選証書をおももちでうやうやしく披露しました。



うやうやしく当選証書を受ける町長



宮里氏



園田氏



三股町長 桑畑 三夫

# 今後の町政発展のために

私は、昭和五十三年九月に町長に就任して以来、二期八年にわたり「明るく住みよい豊かな町づくり」を目指して、町民の皆様のご協力をいただき懸命の努力を重ねてきました。お陰をもちまして、この間、町政全般にわたって安定した着実な伸展をみてきたところであります。

過去八年の実績の上に立って、町総合計画を踏まえ、三股町発展のために、また町民のための町政に身を捧げる決意であります。どうか今後とも、町民の皆様のご指導とご協力を切にお願い申し上げて、就任のごあいさつといたします。

### ◆基本姿勢

明るく、住みよい、豊かな町づくりを目指して  
①対話と協調を基調として、町民の声を背景に誠心誠意町民に奉仕する町行政の推進に努める。

### ◇町政の重点目標

- ①住みよい生活環境の整備
- ②生きがいある福祉の充実
- ③農畜産の振興と商工業の育成
- ④教育文化の向上とスポーツの振興
- ⑤公正明朗な行政とサービスの向上

また、私はこのたびの選挙におきまして、町民の皆様温かいご支援とご協力によりまして、三たび町長として町政を担当することになりました。心からお礼申し上げます。

私は初心にかえり、町政に対する基本姿勢並びに重点施策五項目の実現を目指し、誠心誠意努力を重ねる所存であります。

# 宮崎県一の座に輝く



第二十回県消防操法大会は、去る九月十七日、県消防学校グラウンドで行われ、本町の消防団本部がポンプ自動車操法で見事三度目の優勝を飾りました。

大会には、各地区の予選を勝ち抜いた精鋭三十二チームが参加。都北地区からは、ポンプ自動車操法に本町の本部、小型ポンプ操法に本町の第一部、小型ポンプ積載車の部に都城消防団がそれぞれ市部代表として出場しました。

# ポンプ自動車操法で 本町消防本部が優勝

競技は、激しい雨に見舞われながらも、どのチームも規律、操法、機敏、正確などが完璧で、早朝から手に汗を握る接戦が続けられました。本町の第一部は五番目に、本部は十番目に操法競技に入り、それぞれ地区代表に恥じない糸乱れぬ操法を展開しました。中でも本部は、第一線、第二線のホース延長、収納タイム、また各個人の規律・動作、操作員のチームワーク等いずれも最高の出来で、見事優勝を飾りました。



県大会優勝の本部団員

# 都城支部大会

この結果、本部は、十月十四日に横浜市で開催される全国大会に県代表として出場することになりました。選手の方々のご健闘を期待します。

県大会より先、九月十日に行われた都城支部操法大会には、本町代表としてポンプ車の部に本部、小型ポンプの部に第一部、小型ポンプ積載車の部に第六部がそれぞれ出場しました。

結果は、第六部が惜しくも入賞を逃しましたが、本部と第一部がそれぞれの部門で優勝を飾り、他を寄せつけない三股消防の強さを誇示しました。



松形知事から全国大会出場の激励を受ける

# 九月定例議会

## 一般会計補正予算案など

### 八議案を可決



本年度の第六回町議会定例会は、九月二十五日から十月三日までの九日間にわたって開かれ、病院事業会計、水道事業会計の決算認定及び一般会計補正予算案など七議案が原案どおり可決承認されました。また、ほかにも教育委員会委員の任命同意が求められました。

なお、主な議案は次のとおりです。

〔六十年度の病院事業会計と水道事業会計の決算認定〕  
それぞれの実算書が提出され、認定されました。

〔財産の取得〕  
水槽付消防ポンプ車の取得契約が可決されました。



〔防災会議条例の一部改正〕  
委員に陸上自衛隊都城駐屯地司令、広域圏消防長などがつけ加えられました。

〔一般会計補正予算(第三号)〕  
地方交付税八千二百九万五千元をはじめ、国庫支出金、繰越金などの歳入に伴い、歳出は道路新設改良費八千八百四十四万円をはじめ、畜産事業、観光事業、災害復旧事業、教育費など、一億六千二百六十六万円を追加し、歳入歳出予算総額を四十二億六千五百五十三万五千円としました。

〔再教育委員会委員に高橋安恒氏を再任〕  
九月三十日で任期満了とならるる教育委員に、高橋安恒氏(七十歳)が再任されました。

### 雇用保険不正受給 防止啓発月間

## 失業給付金は 万一の場合の みんなの財産

「失業したときに、次の就職先が見つかるまでの生活費をどうしよう」蓄えが減る一方だ——失業中の労働者が、次の職場が見つかるまでの求職活動中、生活費が入らないことは死活問題です。

雇用保険では、このような失業中の労働者が、その期間の生活費を心配しないで求職活動に専念できるようにするために、失業給付金を支払っています。



よる、失業給付の不正行為が後を断ちません。個人や会社ぐるみで、働いている事実を隠したまま支給を受けているのです。これはもちろん法律を犯していますし、本当に失業給付を必要としている人にとっては迷惑な話です。

本来、受給の対象となる人は就

職の意志があり、現在、仕事を探している失業中の人だけに限られます。ですから、定年退職をして、

給付の費用は、労働者や雇用主の方が納めた保険料と、国民の皆さんが納めた税金によって賄われています。

### 不正受給者

ところが一部の悪質な受給者に

不正な行為により受給したり受給しようとした場合には、処罰さ

### 発覚した場合 処罰されます

今後仕事を希望のない人や結婚して家事に専念し、仕事探しをしない人は支給を受けられません。

職をして、

小さな本から 感性豊かな子どもに

町内十二の児童館では、読書の重要性を認識され、そのしつけに真陰に取り組んでおられます。児童厚生員の方々の努力されている様子をお知らせします。

一、読書のすすめ

(1) 子どもたちに本の紹介をしたり、時には読んで聞かせたり、本の内容を話して聞かせたりしている。

(2) 本を読んだあと、時には色鉛筆で絵を描かせたり、感想を聞いてやったりしている。

(3) 本を借りて帰ることをすすめている。

二、各家庭との連絡

(1) 母親クラブと密接に連絡をとりあって、学習、生活、保健全般に気をくばり指導している。

(2) 「児童館だより」を発行して、月の行事・休館日・子どもや親へのお知らせなど、もれなく連絡をとりあっている。

三、地区の大人の方々へお願い

(1) 「児童館だより」によく目をおしててください。

(2) 本がもっと利用できるよう、子どもさんにすすめてください。

(3) 家庭で不用になった本があったら、どうぞ寄贈してください。

四、三・四・五・六地区の大人の方へお知らせ

● 前目、藪池・宮村・梶山、長田の児童館は、町立図書館より遠いので、九月から一般用の図書の配本をいたしました。大人の方の益々の利用をお待ちしています。

最後に

● 子どもたちが、読書によって感銘し、大きな夢をふくらますことを期待して児童厚生員の方々は精進しておられます。子どもへのやさしい愛情、仕事へのひたむきな情熱。心から敬意を表しますとともに、「ご多忙な折、ご協力くださいましたことに対して厚くお礼を申し上げます。

※ 読書週間(十月二十七日～十一月九日)

「読書は、永遠の ニューメディア」

れます。例えばアルバイトで就労していた事実が発覚した場合、就労していたことを申告しなかった失業の認定日から、支給停止となります。また不正受給した金額は、全額返還しなければなりません。

このほか不正行為の悪質さによっては、受け取った金額の二倍の金額を納めなければならないこともあります。その場合、必ず期日

### 胃集団検診のご案内

〇・一

胃集団検診の目的は、胃がんの発見にあるのはもちろんですが、特に早期胃がんの発見にあります。胃がんの治療は、早期発見、早期治療にあるとよくいわれますが、特に胃がんの場合には重要で、早期胃がんが発見され、手術された人のほとんど百パーセント近くが完治できるからです。

現在、日本人の死亡率は胃がんが一位ですが、がんの中では男女とも胃がんが一位で、約三千パーセントを占めています。二位は肺がん、三位は男が肝臓がん、女子が子宮がんです。このことから胃がん、特に早期胃がんの発見が大切なことがわかります。

約〇・一パーセントであり、早期胃がんは発見された胃がんの中の四〜五割を占めています。ということは、胃がんが十人発見されれば、その中の四〜五人は完治できる早期胃がんということになります。この割合は、病院などで発見される早期胃がんの割合(二〜三割)より高いものであり、胃集団検診の重要性を示しています。

また、この他にがんの検診として、子宮がんの検診、胸部レントゲン検診があり、これらの検診を定期的に利用することにより、がんの早期発見につとめましょう。





### スミセイ健康財団賞を受賞 —三股まん歩会—

住友生命健康財団賞の第一回授賞団体に、三股まん歩会（会長坂元安雄）が選ばれ、去る九月十九日、住生宮崎支社で授賞式が行われました。

この財団賞は、健康増進に励んでいる団体を顕彰し、活動を支援することによって健康増進の啓発に資するという趣旨で設けられたもの。

まん歩会が受賞対象になったのは、結成して十一年、いつでもどこでも手軽にできる運動「歩く」ことを実践し、老化防止のため足を鍛えることを高齢者に啓発、参加を呼びかけていることなどです。



### 上西和晴氏 県本部長賞を受賞

さきほど、宮崎市で県スポーツ少年大会が開催され、開会式典の中でスポーツ少年団本部功労者表彰がありました。

本町からは、町スポーツ少年団の本部長でもあり、樺山スポーツ少年団の監督でもある上西和晴氏が表彰を受けました。

氏は、十四年もの長い間、樺山スポーツ少年団の指導育成に積極的に取組まれ、またこの間、町本部長として組織の充実と団活動の活発化に尽力され、青少年の健全育成に多大な貢献をされています。

### 県民俗芸能大会に出場

#### —小鷲巣大太鼓踊り—

さきほど、第二十三回県民俗芸能大会が、都市市民会館で盛大に開催され、都北地区の十二の郷土芸能が披露されました。

本町からは、小鷲巣の大太鼓踊りが参加。この踊りは、腰に大小を差し、編笠をかぶった三十名ぐらゐの歌い手の周りを、大太鼓を抱え、背に矢旗という幟を背負った十名ぐらゐの踊り手で踊るもので、勇壮活発なところが特徴。

会場には、約千名の観客がつかげ、各地の伝統芸能が披露されるたびに盛大な拍手を送っていました。



### 農高実習生を受入

都城農高の先進農家営農実習が先ほど行われ、本町では五名の実習生を受入れました。

これは、先進農家の経営や生活を直に体験することによって、学校で習得した知識や技術の向上を図り、将来の農業自営者又は職業人としての自覚を高めるために毎年実施されるもの。

実習生は、六泊七日の日程で農家に滞在。学校で学べない貴重な学習に懸命に取り組んでいました。

今回の受入農家は、



- 別納軍一（肥育牛）
- 山中利弘（ハウス園芸）
- 内村 充（ハウス園芸）



### 長寿を祝ってお茶とお菓子をプレゼント

「元気で長生きして下さいね」と植木の製茶業 坂元元郎さんは、敬老の日を機に町内の八十歳以上のお年寄り四百六十一名にお茶を贈られました。

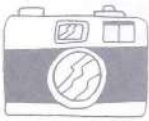
また下新の臼井ミツさんは、九十歳以上のお年寄り四十六名に、手作りのお菓子をプレゼントされました。

このほか、上米の上水製茶さんが、二地区の老人の方にお茶を贈られるなど、町内のお年寄りに長寿を祝ってさまざまなプレゼントがされました。

### お年寄りを町長が慰問

満八十八歳から九十歳になられたお年寄り六十七名を、九月上旬、桑畑町長が慰問しました。

今年は、男性十六名、女性五十一名のお宅を訪れ、「いつまでも元気で長生きしてください」と声をかけ、町が先に撮影した顔写真と敬老年金を一人ひとりに贈り、長寿を祝いました。



なお、条例の改正により、今年から敬老年金の支給年齢が米寿の八十八歳に引き上げられました。

### お年寄りがわりにに挑戦

七地区老人クラブ（会長山元光雄）は、去る九月十一日、今市の下沖義光氏の指導のもとに、わらじ作りを行いました。

これは、お年寄りが相集い、話しながらわらじを作ることで親睦を深め、また手先を使うことで健康の増進を図り、加えて子や孫に技術を伝承するため行ったもの。約五十名のお年寄りがわらじ作りに挑戦、中には子供の頃に作った経験のある人もいて、お互い教え合いながら和やかな雰囲気の中で、わらじ作りに励んでいました。



### 役場に看板を設置

林業研究グループ（堀内義美会長以下七名）は、先ほど役場正門横に町名表示の看板を設置しました。



### 林研グループ

看板は、幅一・五メートル、高さ六メートルの木製で、「花と緑と水の町 三股町」と表示されています。

同グループは、昭和五十五年組織されて以来、木材の需要を増やすためには「木の良さ」を知ってもらおうが一番と、保育園に積み木を贈るなど各種の木材ビジュアル活動を行っています。



極左暴力集団

極左暴力集団は、皆さんの周りで一見善良な市民を装い、目立たない生活をしながら爆発物等、一歩まちがえば無差別殺人につながるかねない危険極まりない武器を作り、これを実際に発射しております。

安全で平穏な暮らしを守るためにも、極左暴力集団の根絶にご協力をお願いいたします。不審な人物、不審な事など見たら聞いたらご一報ください。

三股派出所 ☎五二一―二六三  
 夢池駐在所 ☎五二―二五六  
 長田駐在所 ☎五四一―〇三二

十一月の税務相談日

一、期日 十一月十八日(火)  
 二、時間 午前十時～午後四時  
 三、場所 都城商工会議所

所得税第二期分の減額申請

所得税の予定納税額の第二期分の納税は、十一月一日から十二月一日までとなっております。

ところで、予定納税は、前年の所得を基に計算してありますので、今年になって店をやめたり、休んだりして、前年に比べ納税額が大幅に減る見込みの方や、火事や風水害などで財産に損害を受けた方などは、税務署に「予定納税額減額承認申請書」を提出されますと、第二期分の税金が減額になったり、納めなくて済むことがあります。

この「予定納税額減額承認申請書」の提出期限は、十一月十七日です。詳しいことは、左記にお気軽に御確認ください。

都城税務署 ☎二二―四三三七  
 三股税務室 ☎宮崎 ☎六五二四―九三三八

10月の納税  
 県町民税  
 3期  
 保険税  
 3期

自衛官募集

自衛官(二等陸、海、空士)を募集しています。

○応募資格

年齢十八歳以上二十五歳未満の日本国籍を有する者で、学校教育法に定める中学校卒業程度の学力を有し、かつ、自衛隊法に定める欠格条項に該当しない者。

詳しいことは、役場総務課、または自衛隊宮崎地方連絡部都城出張所(TEL:二三三九四四)まで。

愛の献血



次のとおり献血にご協力いただきました。

○九月三十日

都城東高等学校 三百一十一名

今後とも、皆様の暖かいご協力をよろしく願います。

一般寄付

三股町舞踊長寿クラブから社会福祉協議会に掛時計の寄贈がありました。誠にありがとうございました。

愛の「寄付

三股町社会福祉協議会では、説明寄付を次の通りいただきました。故人のご冥福をお祈りいたしましたと共に、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきます。誠にありがとうございました。

昭和六十一年九月一日から  
 昭和六十一年九月三十日まで  
 寄付者 続柄 故人名 地区 金額  
 岩田キクノ(女) 義雄植木 三千元  
 尻玉 新一志 昭夫寺岡 二千元  
 馬屋 新二妻) スエキ 桂 二千元  
 大村 幸之義母桑畑ミキ 山王原 二千元  
 木下 静雄妻 エキ中 米 三千元  
 中西志摩子(義母) イネ上 米 二千元

三股町の人口

昭和61年10月1日現在

人口19,123人 出生 24人  
 男 9,061人 死亡 10人  
 女 10,062人 転入 61人  
 転出 52人

世帯数 6,088戸

前月比+23人